

第二場 ●—— 自治会に期待される役割

- 一 住民の親睦融和を図るとともに、防災・防犯・福祉・環境など住民共通の福祉向上のため、これまでに培われた活動のノウハウや地域固有の視点を活かし、地域住民の基盤的な団体として、まちづくりを担うことが期待されます。
- 二 市民活動団体への理解と連携を図るとともに、市民活動のステージとしての地域環境を築き上げる役割が期待されます。
- 三 青少年の地域活動への参加促進や世代間交流の取り組みが期待されます。
- 四 住民自治を充実させた“自治的地域コミュニティの形成”に向けて、基盤的な役割が期待されます。

[解説]

「基盤的な団体としての自治会」

昭和24年に結成された任意団体である自治会は、半世紀にわたる社会貢献活動や地域の親睦活動、まちづくり活動のノウハウを活かし、住民に最も身近な基盤的な団体として、さらに充実した住民自治に向けて基盤的な役割を果たすことが期待されます。

「市民寄りの中間支援組織的な機能の具備」

地域の市民活動団体相互の連携や支援、社会貢献活動を進める有志のグループや地域に根差したボランティア団体・NPO法人立ち上げなどのインキュベーション(育成)機能の発揮が期待されます。また、いわば住民に最も近い中間支援組織的な立場で、目的型コミュニティの活動を理解し、地域における市民活動をコーディネート(調整)する機能を発揮することが期待されます。

「“自治的地域コミュニティ”の基盤的な役割」

新たな住民自治の枠組み形成に向けて、基盤的な役割が期待されます。また、多様化・個別化・複雑化する住民ニーズや新たな地域課題に対応するには、住民有志や各種団体の活動、あるいはNPO法人やボランティア団体の活動が活発に展開できる環境づくりが期待されます。

「青少年の地域への参加の習慣づくり」

地域の歴史や文化に対する理解や地域活動への若年層の参加を促進するため、地域の伝統文化継承や三世代交流など、広く活動機会の提供に努めることが期待されます。